

【22_317技術系メルマガ】自分の『型の基本』を焼き付けよう

〇〇さん

こんにちは！クロガキ(クロ)です。

よくもらう質問の中で、やはり飛びぬけて多いのは「どんなMAの収縮だったらいいのか？」というものです。

これは、僕も非常に回答するのが難しい問題で

- ・なぜ、『MA収縮』に注目してセットアップを探すのか
- ・『MA収縮』がどんな値動きを背景にして起こるのか？

・・・などなど、色々な要素の理解度に併せて、説明する内容が変わってきます。

なので、一律に「これが、いいMA収縮ですよ」とは簡単に言えないというのが

実際のところですよ。

やはり、自分のチャートで膨大な母数を集め、そこから掴める感覚を言語化していかないと

なかなかイメージ通りのトレードには繋がらないわけです。

▼参考ツイート▼

<https://twitter.com/fxrealtradelive/status/1588343562009464832?s=20&t=wMQRfT-NjRUthTDRInZ4vA>

前のメルマガ(【313】通目)でも引用したものが、それに通づるものですね。

もし自分の中で、まだMAの収縮の『これなら攻めたい』というイメージが明確になっていないのであれば

例えば、以下のポイントでチャートを仕分けて検証してみると良いと思います。

・『MAの収縮』が確認されるときポイントで、上位足のMAや水平線が確認できるか

▼例えばこんなチャート▼

https://kuro-gaki.com/2022_dayt/chart/221109_GBPJPY_S.png

・逆に収縮っぽい動きなのに、動きの悪い場所ではどうか？

▼例えばこんなチャート▼

https://kuro-gaki.com/2022_dayt/chart/221004_AUDUSD_L.png

要は、自分の目線を決めて、決めた方向に動いてくれる確率の高い所でトレードしたい訳ですから

単純に考えて、『勝ちやすそう(負けやすそう)なところで、MAがどうなっていれば良好な収縮と言えるのか』

を言語化出来れば、認識精度は飛躍的に向上します。

ですが、それを把握するのは大量の母数のチャートから傾向を掴み、それを言語化する必要があるわけです。

僕が、講座やサロンで実事例を根拠交えて説明しているのも

その言語化の見本を提示するとともに、それを自分の頭の中・チャートであてはめた時に

どう考え、言語情報に落とし込めるかを考えてほしいからです。

これは、教えてもらったからすぐできるというものではなく、自分の思考のクセに合わせつつ

『自分にとっての最適解』を、時間をかけて作って行かなくてはなりません。

非常に根気のいる作業ではありますが、これをやる以外にトレードで安定した収益を上げる方法はありません。

「わたしはこんな風に考えてみましたよ」という意見があれば、チャート1枚分くらいはチェックしてお返しできますので

メルマガへの返信で僕にアウトプットして貰えればと思います。